

常進NEWS (6月号)

今春の県立入試 得点状況

県教委から今春の県立高校入試の実施状況報告が公表されました。それによると5教科の平均点は287.52点(昨年-2.46点)で、ほぼ昨年並みでした。教科ごとの平均点は以下の通りです。

教科	国語	社会	数学	理科	英語
平均点	66.71	57.55	57.57	55.61	50.08
昨年比	-3.23	-6.32	+9.52	-1.68	-0.74

昨年発表がなかった設問ごとの正答率が、全数調査という形で復活しました(一昨年末までは200名余りを抽出した標本調査)ので、それを踏まえ、教科ごとに傾向と対策を述べます。

国語 知識問題での失点は命取り

大問1は、手紙文の定型句・敬語・漢字・慣用句などの知識問題でした。どの問題も正答率が高く、ここでの失点は命取りになりかねません。正答率が50%台と低めの漢字の書きも「救急車」「易しい」で、小学レベルです。常識レベルの知識はしっかりと身に付けておく必要があります。

いっぽうで、正答率が50%を切る問題が多かったのが、大問4の古文です。特に上位校を志す生徒は、ここでの得点がカギとなりそうです。

社会 正誤を計算を用いて論証できるか

正答率60~80%の問題が100点中47点分で、基本的な知識と資料を読み取る力があれば、得点しやすい問題が並びました。

その中で、正答率が20%前後と異彩を放つ問題が3問ありました。そのうちの1問は、記述式でODAの正式名称「政府開発援助」を答えさせる問題。残りの2問は、資料を読み取った文の正誤を問うものです。精査するためには、計算を要する問題でした。単なる知識や簡単な資料を読み取る力を問うのではなく、物事をしっかり論証する力を問う良問だと思います。ただそういった力を持つ受験生は、残念ながら少ないようです。

数学 クセがなく解きやすい問題

平均点は57.57点で、過去10年で最も高くなりました。計算問題の大問1および小問集合の大問2はいずれも正答率が高く、基礎的な力があれば一定の点数が取れる作りです。それに加え、例年正答率の低い大問3以降の最終問題も今年はクセがなく、しっかりと受験勉強に取り組んできた生徒であれば、得点可能です。それでも最終問題(大問6(1)-②)は、正答率が1.3%にとどまりました。最終問題ゆえ、時間が足りずに解けなかった受験生もいたのではないのでしょうか。

しっかりとした実力をつけることは重要ですが、それと同時に

計算などのスピードを養うことも必要です。

理科 正答率が低い計算問題

今年は計算問題が多めに出题されました。計算した結果を数値で答える問題が5題。いずれも正答率は30%を下回りました。正答率の低いのは、表やグラフなどの読み取りも併せて行うことが必要で、段階を経なければ正解にたどりつけない作りだからでしょう。ただ公式にあてはめて計算するだけという安直な勉強に終始してきた受験生にとっては、厳しい問題です。

論理的に考察し、順序立てて正解を導き出す。そんな勉強法が今後の受験生には求められます。

英語 知識問題での失点は命取り

一昨年、自由英作文に代わって登場した英語の並べ替え問題は、今年も低正答率でした。不要な語が1語含まれていることが難度を上げている要因で、4問の正答率は、①10.9%、②23.6%、③12.9%、④17.1%と低調でした。

その他で正答率の低さが目立ったのは、英語で答える問題です。大問5(5)は、8語以上12語以内で書く問題で、一見難しそうですが、実は正解は文章中からそのまま抜き出せばよくなっており、いわゆる書き抜き問題です。長文の内容を読み取る必要もありますが、それと同時に英語を書く習慣も養う必要があります。

今春の入試結果から言えるのは、基本的な知識や技術が身につけていれば一定の点数をとることは可能です。しかし上位進学校を志す生徒には、それに加えて論理的に考察する力が求められます。正解・不正解に一喜一憂するのではなく、どのような手順で正解に至ったのか、逆に正解に至れなかったのはなぜか、途中の過程を重視する勉強を心がける必要があります。

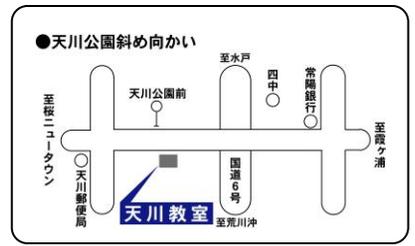
6・7月の予定

月	日	曜	行事予定
6月	22	土	定期テスト対策⑤
	23	日	定期テスト対策⑥
	27	木	7月分授業料等口座振替日
7月	5	金	漢字能力検定
	6	土	受験説明会
	15	月	通常授業日(海の日) お知らせ配布
	20	土	1学期終了
	22	月	夏期講習開始
	29	月	夏期講習料・8月集中授業料等口座振替日



めんどろみ 地域ナンバーワン宣言!

JOYO **常陽進研** ☎824-9136



思考力の九九 **計算力 ピンチ!**

これまでも何度か述べてきましたが、最近の子どもたちは、百マス計算がおそい。四則すべて1分30秒を切った子には、発展百マス(2ケタおよびあまりのあるわり算)に挑ませていますが、現在のところ、その対象者はゼロ。

政府のGIGAスクール構想により、1人1台の端末が行き渡ってから、その傾向に拍車がかかったように感じます。機械頼りの学習で計算する機会が減り、計算力もさらに落ち込んだのではないのでしょうか。その影響はわかりませんが、5月に実施した進研テストの結果には衝撃を受けました。

最初の10問は計算問題なのですが、それを全問正解した生徒は1人もいませんでした。これを放置するわけにはいきません。とりあえず授業内ですべて間違い直しをさせ、新たに計算プリントを毎回の授業時に出すことにしました。

ただこれでも十分とはとても思えません。子どもたちには、日ごろから機械に頼らず、自分の頭で考える習慣を養ってほしいと思います。

がんばりました!

名文暗誦 (5月の課題: 長めの詩)

- 5編 ○○ ○○
- 4編 ○○ ○○ ○○○ ○
- 2編 ○○ ○○ ○○ ○○
- 1編 ○○ ○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○ ○○
- ○○ ○○ ○○



見なかったことにする

先月の常進NEWSの記事「長時間スマホで家庭学習が水の泡」は、たいへん大きな反響がありました。生徒からは「これ、ちゃんと読んでおきなさいと親に言われた」「スマホ使用のルールを作らされた」などの声が聞かれました。

常進NEWSは廊下にも掲示してあります。普段はそれを立ち読みしている生徒を見かけることがあるのですが、今日はそういった姿を全く見かけません。

スマホの使用を制限されたくない子どもたちにとっては、耳の痛い話です。自分に都合の悪い記事は、見なかったことにするという意思表示のように感じるのですが、それは考え過ぎですか?

テストの珍解答

問 民撰議院設立の建白書の提出をきっかけに始まった国民が政治に参加する権利を求める運動を何というか。

{ 自由参加 }

たしかに参加は自由だが… (正解: 自由民権運動)

問 次の傍線部の読みをひらがなで答えよ。

ロンドンへの直行便に乗る。 { ちょっこうべん }

あまり乗りたくない。(正解: ちょっこうびん)

夏期講習の予定

<中学生>

学年	コース	日程	時間	費用(税込)
9年	夏期講習	7/22~8/6	13:00~16:35	52,800
	夏スペ	8/7・8	9:30~17:00	13,200
	8月集中授業	8/19~28	13:00~16:35	27,500
7・8年	夏期講習	7/22~8/2	19:10~21:35	23,100
	8月集中授業	8/19~30	19:10~21:35	23,100

* 7・8年生は、水・土・日休み、9年生は土・日休み。

<小学生>

学年	日程	時間	費用(税込)
小6	I : 7/22~25	17:00~18:40	① 6,600
	II : 7/26~31		② 11,000
	III : 8/1~6		③ 15,400
小1~5	IV : 8/19~22	10:00~11:40	④ 19,800
	V : 8/23~28		⑤ 24,200

* 日程選択制。I~IVから原則2ターム以上を選択して受講。

* 土・日は休み。

* 費用の○数字は受講ターム数を表す。



受験生失格!

6月は保護者面談月です。それに先立って、受験生には志望校調査を行っています。ところが調査用紙を配ると、

生徒A「どこ書けばいいの?」

生徒B「栄進って、私立?」

生徒C「工業の普通科ってどれくらい?」

教師「・・・」



他人事であると同時に、受験に関する知識の無さ。彼らは本当に受験生なのかと疑いたくなります。まさに受験生失格! あまりの意識の低さをなんとかさせねば。当初9年生の統一テスト実施日としていた8日は、近隣の多くの県立高校の文化祭実施日とぶつかっていました。そこで急遽統一テスト実施日をずらし、生徒たちには文化祭見学に行かせました。

幸いなことに、多くの生徒はちゃんと文化祭見学に行ったようです。ただ見学しての感想を問うと、どうしてもこの高校に行きたいと思うようになったというような声は、あまり聞かれませんでした。保護者面談での話でも、志望校に対する意識が高まったとは、まだまだ言えないようです。

7月6日には、当教室で受験説明会を行います。かつては保護者対象の説明会でしたが、ここ数年の生徒たちの受験に対する意識の芽生えが遅くなっていることを踏まえ、現在は親子での参加を推奨しています。また夏休みには、ほぼすべての高校が見学会等のイベントを実施します。こちらへの参加も必須です。

立て続けにある受験に関するイベントを通し、早く受験生としての自覚を持ちましょう。勝負の夏。夏期講習には、受験生らしい姿勢での臨んでほしいものです。